

チューブポンプ DB-102A (品番:1-9027-11)

使用手順

1. チューブのセット

- 1) 青いチューブカバーを左方向へ回し、チューブカバーを外す。
- 2) 付属のタイゴンチューブをローラーに取り付ける。
- 3) 本体から出ているマイナス(-)状の軸に、2)のローラー中央にあるプラス(+)状の軸受けを差し込む。
- 4) チューブカバーを右方向へ回して固定する。
- 5) チューブ吐出側の先端に、付属のチューブ先(透明・両側がタケノコ状)を取り付ける。
- 6) 確実に装着できているかを確認する。

2. マニュアルモード(連続送液)とオートモード(設定した液量を送液)の選択

- 1) 電源スイッチを入れる。
- 2) 「Auto/Manual」ボタンを押すごとに、マニュアルモードとオートモードが切り替わる。
※現在のモードは、AutoまたはManualの表示ランプで確認できます。

3. マニュアルモードでの使用(連続送液)

- 1) ローラー左側のチューブ先を吸入する容器に、右側のチューブ先を送液する容器に入れる。
- 2) 「Start/Stop」スイッチを押している間送液する。同時に分注量表示の数字が増える。
「CLR」ボタンを押すと、分注量表示を「000」にリセットできます。

4. オートモードでの使用(設定した液量を送液)

- 1) 「Auto Fig.Change Autoset」ボタンを押す。
分注量表示の一桁目が点滅するので、▲か▼ボタンで数値を変更する。 ※長押しすると早送り
- 2) 「Auto Fig.Change Autoset」ボタンを押すと、分注量表示の点滅が一桁左に移動する。
▲か▼ボタンで数値を変更する。 ※長押しすると早送り
- 3) 「Auto Fig.Change Autoset」ボタンを押すと、分注量表示の点滅が三桁目に移動する。
1)・2)と同じように操作し数字を変更する。
- 4) 「Auto Fig.Change Autoset」ボタンを長押しすると設定が完了、分注量表示の点滅が点灯になる。
- 5) 「Start/Stop」ボタンを押すと、先ほど設定した液量の分注が始まる(押し続ける必要はありません)。
※自動分注中は「Start/Stop」ボタンを押すと一時停止します。
もう一度「Start/Stop」ボタンを押すと再開します。
- 6) 繰り返し同じ量の液を分注する場合は、「Repeat」ボタンか「Start/Stop」ボタンを押す。